中島村　小・中学校のあり方に関する村民アンケート調査について

はじめに

中島村では、児童生徒数の減少が進む中、将来にわたり子どもたちにとってより良い教育環境を確保するため、学校規模や学校配置について検討しています。

本アンケートは、学校統合の賛否を問うものではなく、今後の学校づくりを考えるための基礎資料とするものです。皆様の率直なご意見をお聞かせください。

※「子どもたちにとってどのような教育環境が望ましいか」という最重要テーマに迫るためのアンケートとなります。

回答方法

1. 各設問をお読みいただき、あてはまる選択肢の番号を○で囲んでください。
2. 「必須項目」と記載のある設問は、必ずご回答ください。
3. 「任意項目」と記載のある設問は、回答できる範囲でご回答ください。
4. 「複数回答可」と記載のある設問は、あてはまるものをすべて○で囲んでください。
5. 「その他」を選択した場合は、(　)内に具体的な内容を可能な限りご記入ください。
6. 自由記述欄がある設問は、ご意見・ご提案などをご記入ください。
7. アンケートは全 22 問(問 1～問 22)です。

1 基本事項

問1　あなたのお立場についてお答えください。(複数選択可)(必須項目)

1. 未就学児の保護者
2. 小学生の保護者
3. 中学生の保護者
4. 村内の保育所・幼稚園・小中学校関係者
5. 地域住民
6. その他(　　)

問2　あなたの職業についてお答えください。(任意項目)

1. 会社員
2. 公務員(村職員等)
3. 教職員(保育所勤務)
4. 教職員(幼稚園勤務)
5. 教職員(小学校勤務)
6. 教職員(中学校勤務)
7. 自営業
8. 農業
9. 法人・団体職員
10. パート・アルバイト
11. 学生
12. 無職
13. その他(　　)

事務担当:中島村教育委員会(学校教育課)　TEL0248-52-3483

問3 あなたの年代についてお答えください。(必須項目)

1. 10代
2. 20代
3. 30代
4. 40代
5. 50代
6. 60代以上

問4 あなたの性別についてお答えください。(必須項目)

1. 男性
2. 女性
3. その他
4. 回答しない

問5 現在お住まいの地区についてお答えください(必須項目)

1. 滑津小学校区
2. 吉子川小学校区
3. 村外
4. その他(　　)

2 学校に期待すること

問6 子どもたちに特に身に付けてほしい力は何ですか(3つまで選択) (必須項目)

1. 学力・知識
2. 思考力・判断力・表現力
3. コミュニケーション能力
4. 協調性・社会性
5. 規範意識・責任感
6. 基本的生活習慣
7. 多様な人と関わる力
8. 体力・健康
9. 地域を大切にする心
10. 主体性・チャレンジ精神
11. その他 (　　)

事務担当:中島村教育委員会(学校教育課) TEL0248-52-3483

問７　学校教育で特に充実してほしいことは何ですか(3 つまで選択)(必須項目)

1. 少人数できめ細かな指導
2. 多くの友達と学ぶ機会
3. 集団活動や行事
4. ICT 教育※
5. 外国語教育
6. 部活動・クラブ活動
7. 地域学習
8. 安全・安心な学校生活
9. 特別支援教育の充実
10. 教員の指導体制の充実
11. その他(　　)

【用語説明】※ICT 教育とは
児童生徒が一人一台端末(タブレット等)や電子黒板、インターネットなどの ICT(情報通信技術)を活用して学ぶ教育のことです。

問８　子どもの成長にとって必要だと思うものは何ですか(3 つまで選択)　(必須項目)

1. 多くの友達と関わること
2. 少人数で落ち着いて学ぶこと
3. 様々な考え方に触れること
4. 地域の人との交流
5. 競い合う機会
6. 協力し合う機会
7. その他(　　)

3 現在の学校規模について

問 9 現在の学校規模をどのように感じていますか。回答の参考として、①本年度の各学年・各学級の児童生徒数一覧、②学級規模の目安及び一般的な特徴 ③1 学級当たりの児童生徒数(国及び県の学級編制基準) を掲載していますので、ご確認の上、ご回答ください。 尚、下記①～③の資料は問 10～11、問 15～17 を回答する際にも回答の参考にご利用ください。(必須項目)

1. 大きすぎる
2. やや大きい
3. 適切である
4. やや小さい
5. 小さすぎる
6. わからない
7. その他(　　)

【資料】①本村の本年度の各学年・各学級の児童生徒数一覧 (R8.4.1 時点)

年度	区分		滑津小							吉子川小							中学校				合計
	学年		1	2	3	4	5	6	計	1	2	3	4	5	6	計	1	2	3	計	
R8	人数		23	15	22	22	25	22	133	13	15	14	20	20	13	101	41	36	48	125	359
	(特別支援人数)		1		1		2				2	1	2	1							
	学級数	通常	1	1	1	1	1	1	6	1	1	1	1	1	1	6	2	2	2	6	18
		特別支援							1							1					2

資料は次ページへも続きます

 事務担当:中島村教育委員会(学校教育課) TEL0248-52-3483

【資料】②学級規模の目安及び一般的な特徴

学級規模	児童生徒数	一般的な特徴
小規模	10 人前後	一人ひとりに目が届きやすい、きめ細かな指導がしやすい
中規模	20～30 人程度	多様な意見に触れながら学びやすく、グループ活動もしやすい
大規模	35 人前後	多くの友達と交流でき、様々な考え方や役割を経験しやすい

【資料】③1 学級当たりの児童生徒数(国及び県の学級編制基準) (学級編成基準日 R8.4.3)

区分		児童生徒数	備考	
国 (法令上) 学級編制	小学校	35 人以下		
	中学校	35 人以下		
福島県 学級編制 基準方針	小学校 1･2 年	30 人	★	※県の方針より:子どもや地域･学校の状況を踏まえ、学年の特性や児童生徒の発達段階に即して、市町村の判断で主体的かつ弾力的な学級編制を行う
	小学校 3～6 年	30 人程度	30 人～35 人の範囲	
	中学校 1 年	30 人	★	
	中学校 2.3 年	30 人程度	30 人～40 人の範囲	

★「30 人学級」であるが、学年の特性、発達段階を踏まえ、30 人を超える学級でも少人数指導を選択可

事務担当:中島村教育委員会(学校教育課) TEL0248-52-3483

問 10 現在の学校規模の良い点は何だと思いますか(複数選択可) (必須項目)

1. 教員の目が届きやすい
2. 一人ひとりが活躍できる
3. 学年を超えて仲良くなれる
4. 地域とのつながりが強い
5. 家庭との連携がしやすい
6. 特にない
7. その他( )

問 11 現在の学校規模の課題は何だと思いますか(複数選択可) (必須項目)

1. クラス替えができない
2. 人間関係が固定化しやすい
3. 多様な意見に触れにくい
4. 行事運営が難しい
5. クラブ活動等の選択肢が少ない
6. 教職員数が少ない
7. 特にない
8. その他( )

次ページにも質問がございます

4 児童生徒数減少について

問 12 児童生徒数減少についてどのように感じますか（必須項目）

1. とても不安
2. やや不安
3. あまり不安ではない
4. 不安ではない
5. わからない
6. その他（　　）

問 13（問 12 で「1. とても不安」「2. やや不安」を選択した方のみ回答）

不安な内容を選んでください（複数選択可）（必須項目）

1. 学習面
2. 人間関係
3. 行事
4. 教員配置
5. 部活動・クラブ活動
6. 学校運営
7. 地域活力の低下
8. その他（　　）

5 適正な学校規模について

問 14 子どもたちの教育環境として、「通学距離が短いこと」と「一定規模の児童生徒数を確保すること」のどちらを重視しますか。（必須項目）

1. 通学距離が短いこと
2. 一定規模の児童数を確保すること
3. どちらかといえば通学距離
4. どちらかといえば児童生徒数
5. 同程度に重視する
6. わからない
7. その他（　　）

問 15 授業を受ける「1 学級(クラス)」の人数は、どの程度が望ましいと思いますか。

問 9 と同じく回答の参考として、①～③の資料を再掲載しますので、ご確認の上、ご回答ください。

尚、下記①～③の資料は問 16～17 を回答する際にも回答の参考にご利用ください。(必須項目)

1. 10 人未満
2. 10～20 人程度
3. 20～30 人程度
4. 30 人以上
5. わからない
6. その他(　　)

【資料】①本村の本年度の各学年・各学級の児童生徒数一覧 (R8.4.1 時点)

年度	区分		滑津小							吉子川小							中学校				合計
	学年		1	2	3	4	5	6	計	1	2	3	4	5	6	計	1	2	3	計	
R8	人数		23	15	22	22	25	22	133	13	15	14	20	20	13	101	41	36	48	125	359
	(特別支援人数)		1		1		2				2	1	2	1							
	学級数	通常	1	1	1	1	1	1	6	1	1	1	1	1	1	6	2	2	2	6	18
		特別支援							1							1					2

【資料】②学級規模の目安及び一般的な特徴

学級規模	児童生徒数	一般的な特徴
小規模	10 人前後	一人ひとりに目が届きやすい、きめ細かな指導がしやすい
中規模	20～30 人程度	多様な意見に触れながら学びやすく、グループ活動もしやすい
大規模	35 人前後	多くの友達と交流でき、様々な考え方や役割を経験しやすい

資料は次ページへも続きます

【資料】③1 学級当たりの児童生徒数(国及び県の学級編制基準) (学級編成基準日 R8.4.3)

<table>
<tr><th colspan="2">区分</th><th>児童生徒数</th><th colspan="2">備考</th></tr>
<tr><td rowspan="2">国
(法令上)
学級編制</td><td>小学校</td><td>35 人以下</td><td colspan="2"></td></tr>
<tr><td>中学校</td><td>35 人以下</td><td colspan="2"></td></tr>
<tr><td rowspan="4">福島県
学級編制
基準方針</td><td>小学校 1･2 年</td><td>30 人</td><td>★</td><td rowspan="4">※県の方針より:子どもや地域･学校の状況を踏まえ、学年の特性や児童生徒の発達段階に即して、市町村の判断で主体的かつ弾力的な学級編制を行う</td></tr>
<tr><td>小学校 3～6 年</td><td>30 人程度</td><td>30 人～35 人の範囲</td></tr>
<tr><td>中学校 1 年</td><td>30 人</td><td>★</td></tr>
<tr><td>中学校 2.3 年</td><td>30 人程度</td><td>30 人～40 人の範囲</td></tr>
</table>

★「30 人学級」であるが、学年の特性、発達段階を踏まえ、30 人を超える学級でも少人数指導を選択可

問 16 同じ学年全体(クラス数に関わらず)の児童生徒数は、どの程度必要だと思いますか。(必須項目)

※ここでいう「同学年」とは、同じ学年全体の人数です。友達との交流や学校行事、部活動などを考えた場合に望ましい人数をお答えください。

1. 10 人未満でもよい
2. 10～20 人程度
3. 20～40 人程度
4. 40 人以上
5. わからない
6. その他( )

問 17 学校規模が小さくなった場合、教育環境への影響があると思いますか (必須項目)

1. 大きな影響がある
2. ある程度影響がある
3. あまり影響はない
4. 影響はない
5. わからない
6. その他( )

6 今後の学校づくりについて

問 18 児童生徒数減少が進んだ場合、どのような学校のあり方がよいと思いますか。（必須項目）

1. 現在の学校を維持する
2. 小学校2校の統合を検討する
3. 小学校及び中学校を統合して 義務教育学校※ にする
4. 小学校及び中学校が連携する 小中一貫教育校※ にする
5. わからない
6. その他（ ）

【用語説明】※義務教育学校とは
小学校と中学校を**一つの学校**として一体的に運営する学校です。これまでの「小学校6年間・中学校3年間」という区切りを基本としながらも、9年間を通した教育課程や指導体制のもとで、子どもの成長に応じた連続性のある教育を行うことができます。

【用語説明】※小中一貫教育校とは
小学校と中学校が**それぞれ別の学校**として運営されながらも、共通の教育目標や教育課程 のもとで連携し、9年間を見通した教育を行う学校です。
小学校と中学校が授業や学校行事、教職員の連携などを進めることで、子どもの発達段階に応じた継続性・一貫性のある教育を行うことができます。

※義務教育学校と小中一貫教育校の比較表

項目	義務教育学校	小中一貫教育校
学校の形	小学校と中学校を一つの学校として運営	小学校と中学校は別々の学校として運営
学校数	1校	小学校・中学校の2校
校長	原則1人	小学校・中学校それぞれに配置
教育期間	9年間を一体的に教育	9年間を見通して連携して教育
教職員	一つの学校の教職員として連携	小・中学校の教職員が連携
学校行事	学校全体で計画・実施しやすい	合同で実施することも可能
入学式	原則1回(1年生で実施)	小学校・中学校でそれぞれ実施(計2回)
卒業式	原則1回(9年生で実施)	小学校・中学校でそれぞれ実施(計2回)
メリット	9 年間を通じた教育を行いやすく、学びや生活の連続性が高まる。	現在の学校を生かしながら、小・中学校の連携を深めることができる。

次ページにも質問がございます

問 19 学校のあり方を検討するにあたり、重要だと思うことはなんですか。（複数選択可）（必須項目）

1. スクールバスの運行
2. 通学時間への配慮
3. 通学路の安全
4. 学校施設の充実
5. 地域活動の継続
6. 放課後児童クラブ
7. 災害時の安全確保
8. その他（　　）

問 20 今後の学校づくりにおいて、「期待すること」は何ですか（複数選択可）（必須項目）

1. 子ども同士が交流する機会が増える
2. 少人数できめ細やかな指導
3. 教育活動の充実
4. 行事の活性化
5. 教員配置の充実
6. 特に期待しない
7. その他（　　）

問 21 今後の学校づくりにおいて、「心配なこと」は何ですか（複数選択可）（必須項目）

1. 通学距離
2. 通学時間
3. 地域とのつながりが薄れること。
4. 児童生徒数の減少
5. 人間関係
6. 学習環境
7. 災害時対応
8. 特にない
9. その他（　　）

7 自由記述

問 22 将来の学校づくりについてご意見をお聞かせください （任意・自由記述）

アンケートご協力ありがとうございました。回答いただきましたご意見等は 今後の学校づくりや教育環境の検討資料とさせていただきます。

事務担当：中島村教育委員会(学校教育課) TEL0248-52-3483